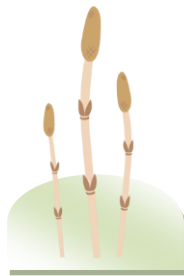


株式会社マネジメントセンター
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 97-2
MSKビル 2F
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者
松本幸雄

先日都内のNPO法人より、東日本大震災の福島県の高齢者対策の相談を受けました。介護施設の立ち上げなどで故郷にお役に立てればと思います。

7つの習慣 2: 目的を持って始める

二番目の習慣としてコヴィー氏が勧めるのは、目的を持って始めることです。この意味は、一般的に努力をしている人はいますが、その方向が間違っていると行き着く場所は希望通りではなくなってしまいます。しかし、目的が正しいかどうかを確認する人は少なく、無駄な努力や間違った努力をし続けている人は意外を多いというものです。

ましてや、目的意識すらなく人生を行きける人は、もっとひどくて、行き先のわからない漂流した人生を送っていると言えるでしょう。

(1) 正しいはしご

コヴィー氏は「全ての行動は、自分の人生の最後の姿を描き、それを念頭において今日一日を始めることである。」と言っています。その内容は、単に仕事上の役割だけでなく父親として夫として、友人としてまた地域の住人としてどのようにありたいかであるという意味です。

よくある失敗例としては、どんな職業であっても収入や地位を高めようと必死に頑張り、その成功意欲の強さのあまり、本来の最も大事な事柄を見失い、取り返しのつかない過ちをおかしてしまう人が大勢いると言っています。

この言葉を聞くと私自身がその失敗事例のまさに当てはまる経験をしてきたなと自覚しました。収入や地位の高さより家族の愛情や人間的信頼などがもっと大事なものではないかと痛感しています。

(2) すべてのものは二度作られる

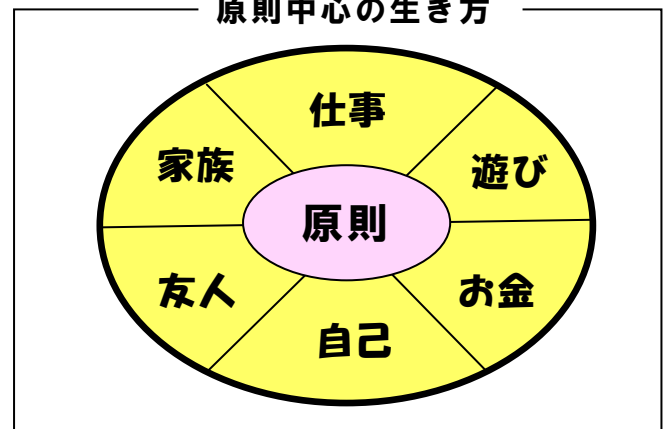
目的をもって生きていくということは、すべてのものが二度作られることを意味しています。すなわち、最初が「知的な第一の創造」で作られ、二番目に「物的な第二の創造」があるということになります。これは、住宅の建築を考え

ればすぐにわかると思います。最初から釘を打って柱を立てる人はいないはずで

す。最初にどのような家に住みたいかを思い巡らし自分の理想の家が決まったら、それを図面に書くまで工事を始める人はいません。ですから、図面が完成した段階で最初の「知的な創造」ができるのです。

それが完了してから工事を始めて家が完成するわけですから、それを「物的な創造」と言います。

原則中心の生き方



(3) 原則中心に生きる

あなたの生活の中心は何でしょうか？仕事ですか？家族ですか？それともお金ですか？それは、人によって価値観が異なるので千差万別だと思います。しかし、いずれかを中心に生活すると、他の事がおろそかになり、バランスを欠いた人生となってしまいます。

実際、仕事中心で家族を犠牲にする例はよくありますし、遊び中心で経済的な破綻の人もいます。それでは、何を中心に生きていけばいいかということ、「正しい原則」を中心にするのが、最善であると述べています。正しい原則とは、自分の人生における仕事・家族・友人・地域社会など人生の「使命」を明確にし、良心に従った生き方を指しています。 担当：松本

「ユニットケア」の職員研修を始めました



当社では、介護施設の皆様よりご要望をいただきました「ユニットケア」につきまして、新たに研修を始めることになりました。主に、以下の内容について研修をいたします。

1. ケアのやり方

(1) 時間に沿ったケアのやり方

朝の起床から、夜中の就寝に至るまで、ご利用者様の一日の生活の流れに沿ったケアについて研修をいたします。

(2) 場面ごとに合わせたケアのやり方

食事や排せつ、入浴・清掃など、ご利用者様が介助を必要とする場面ごとのケアについて研修をいたします。



新規職員さんに効果抜群です！

2. 環境の整え方

ユニットケアとしてふさわしい設備・ハードの整え方について研修いたします。

3. ユニット施設での運営・管理

ご利用者様が安心して過ごせるように、ユニット施設が行うべく運営方法を研修いたします。

- 職員の役割と、勤務体制作り
- 職員のメンタルヘルス
- 情報の伝達と共有方法



これからユニットケアを検討される方、ぜひとも、ご連絡お待ちしております！

担当：小山

活用していますか？助成金①

現在、国などから多種の奨励金や助成金が出されています。是非上手に活用して、より快適な施設での利用者様の満足度アップと職員のレベルアップを実現しましょう！



介護労働環境向上奨励金【介護福祉機器等助成】

対象機器（特殊浴槽等）の導入・運用計画を作成して一定期間使用し、その効果を把握する申請を行うと、**費用の 1/2（上限 300 万円）が支給**されます！

※平成 25 年度本予算成立後、「介護労働環境向上奨励金」は「中小企業労働環境向上助成金」へ移行します。

詳しくは厚生労働省 HP まで

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/index.html

担当：加藤

I S O 9 0 0 1
I S O 1 4 0 0 1
O H S A S 1 8 0 0 1
I S O 2 2 0 0 0
I S O 2 7 0 0 1
P マーク (J I S Q 1 5 0 0 1)

経 営 戦 略
事 業 計 画
営業計画・売上利益計画
介護事業経営支援
マーケティング戦略

業 務 改 善
問 題 解 決 力
目 標 管 理 ・ リーダシップ
営 業 の ポ イ ン ト
コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン
介 護 職 員 研 修

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL : 029-246-4671 FAX : 029-246-4672 E-mail : info@isommc.com